

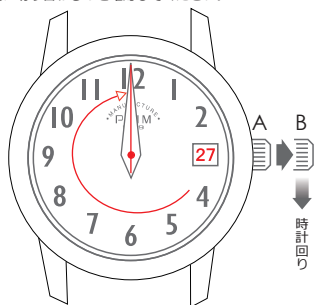
## カレンダー搭載モデルの操作方法

PRIM WATCH の日付調整方法には古典的構造を採用しております。そのためリユースは1段のみ引き出しが可能です。  
無理にリユースを引き出しますと故障の原因になりますので、下記の操作方法をよくお読みいただき日付調整を行ってください。

### カレンダーの調整方法

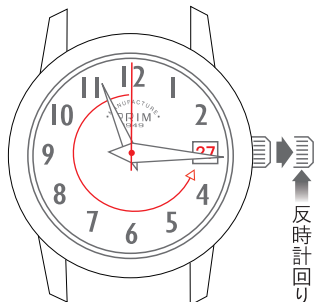
秒針を12時の位置に来た時に、リユースを「図B」の位置に一段引き出します。

リユースを一段引き出したまま、時計回りに分針を進めるようにリユースを回し、12時の位置で日付が1日先に切り替わるのを確認してください。

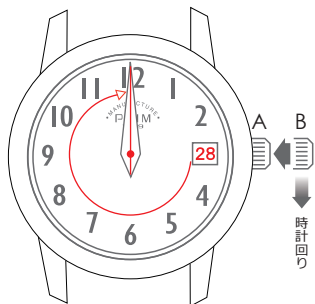


ゆっくりと分針を逆回転させ、11時15分の位置まで針を戻します。  
※このとき、日付は先ほど設定した1日先のままになっています。

再び時計回りに分針を進めると12時位置で日付が進みます。



再び時計回りに分針を進め、12時位置で1日先の日付に切り替えます。  
この操作は連続して行うことが可能です。



調整後は必ずリユースをもとの位置に戻してからご着用ください。